

■令和8年度 白川郷学園 職員一覧

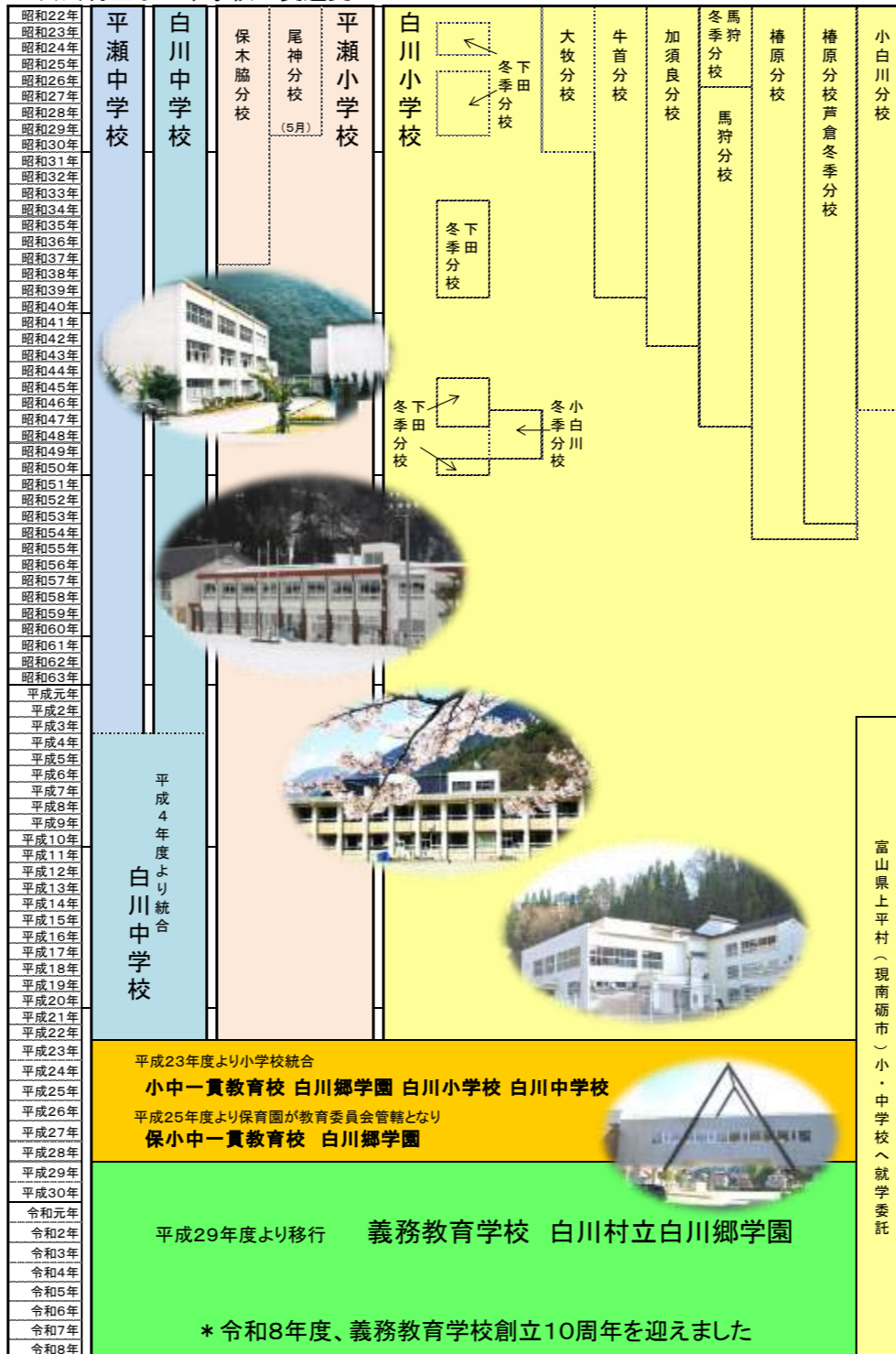
役職	氏名	教科	主な校務分掌	動続
今年度も よろしく申し上げます。				
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				

■学校規模

令和8年5月1日現在

	児童生徒数		
	男子	女子	合計
ふきのとう	2	2	4
1年	6	7	13
2年	7	7	14
3年	6	8	14
4年	7	7	14
5年	5	10	15
6年	5	5	10
7年	4	10	14
8年	9	7	16
9年	8	4	12
計	59	67	126

■白川村立小・中学校の変遷史



■小中学校・義務教育学校児童生徒数の変化

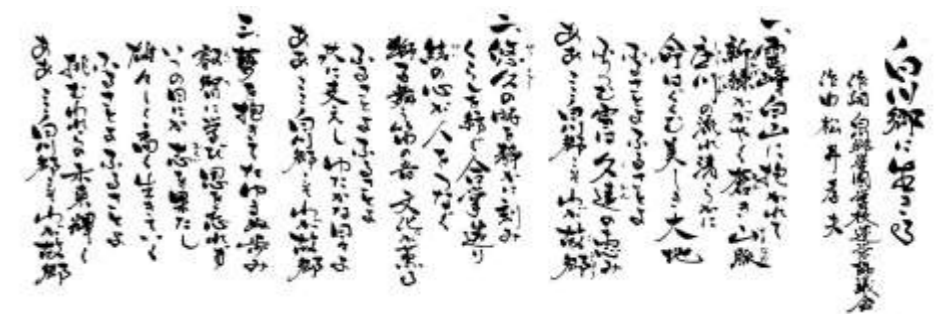
元号	人数	元号	人数	元号	人数	元号	人数
平成4	217	平成13	164	平成22	191	令和元	116
平成5	205	平成14	168	平成23	184	令和2	114
平成6	203	平成15	174	平成24	179	令和3	108
平成7	201	平成16	183	平成25	167	令和4	108
平成8	194	平成17	178	平成26	157	令和5	113
平成9	182	平成18	187	平成27	142	令和6	120
平成10	171	平成19	197	平成28	133	令和7	121
平成11	171	平成20	198	平成29	129	令和8	126
平成12	164	平成21	202	平成30	116		

令和8年度 学校要覧

義務教育学校

白川村立白川郷学園

義務教育学校創立10周年



〒501-5629 岐阜県大野郡白川村鳩谷 614 番地の 1

TEL:(05769)6-1366

FAX:(05769)6-1903

E-mail:shirakawago-gakuen@shirakawa-go.org

HP:http://school.shirakawa-go.org/

令和8年度 白川郷学園 学園経営全体構想

教職員版、地域・保護者版、子ども版
令和8年4月1日



白川郷学園の学校課題

- ・素直で明るく、人のために誠実に働くことができるよさを伸ばしたい
- ・誰一人取り残さず、基礎的・基本的な学力を定着できるようにしたい
- ・目標に向かって失敗を恐れず挑戦し、最後までやり抜く力を育てたい
- ・現状に満足せず、変化を恐れず、仲間と協働しながら新たな価値を生み出す創造力を育てたい
- ・他者の幸せを願って行動できる力を育てたい
- ・自分の学園、自分の村として誇りをもって挑戦し、自分たちの力で動かして宝物をつくっていく力を育てたい【未来の創り手育て】

白川村教育の方針と重点課題

- “ひとりだちの姿”とは？を明確に共有し、児童生徒一人ひとりの資質・能力を高める～挑戦の姿とは 創造の姿とは 貢献の姿とは～
- ・高めたい資質・能力を全ての児童生徒から引き出し伸ばす授業づくり
 - ・個に応じた多様な学びの場づくり
 - ・「担い手育て」から「創り手育て」へのステップアップ
 - ・地域学校協働活動による「開かれた教育課程」展開と「職員の働き方改革」の推進

白川郷学園のミッション

- ①一村一校 白川村の未来を支え、未来を創る場所 村の20年後、30年後の「未来の創り手」を育てる学校
- ②飛騨教育事務所指定研修校 飛騨地区の学校に成果の一端を広める学校
- ③岐阜県内の義務教育学校のパイオニア校 同志である義務教育学校に成果の一端を広める学校
- ④飛騨教育事務所指定研修校として、児童生徒も教職員も育つ学校 教職員こそが夢を語り合い、失敗を恐れず挑戦して新たな教育活動を創り出すことができる学校

白川村教育の教育目標

心豊かで、たくましい、ひとりだちする子
～ふるさと白川郷に夢と誇りを～

白川郷学園の教育目標

ひとりだち

挑戦

創造

貢献

育成をめざす資質・能力

志を高くもって、失敗を恐れず最後までやり抜く力

よりよいものを求めて新たな価値を創り出す力

仲間の幸せを願って行動する力

「オール白川郷学園」としての指導の重点

学びづくり	健康づくり	仲間づくり
<p>「好き」を育み、「得意」を伸ばす生涯にわたって学び続ける力を育む</p> <p>■主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生きて働く「知識・技能」を自ら習得し、確実な定着を図る授業 ○必然ある課題、教材や方法を自己選択しながら「意志ある学び」を生み出す授業 ○自分の考えをもって議論し、仲間やAIとの「深め合い」のある授業 ○「探究的な学習」の単元・題材への意図的な位置付け（教科縦断、教科等横断） <p>■自立した学習者を育てる指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元テストと家庭学習をつなぎ、POCAの「学習サイクル」を段階的に確立する指導 ○「ひとりだちタイム」における個別最適な学びの在り方の研究と実践（学習状況に応じた補充学習、個別探究学習） ○情報活用能力の抜本的向上と学びの場としての図書館活用の推進 <p>■白川村の未来の創り手を育てる村民学の探究学習へのアップデート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ふるさと学習」白川村の教育資源による本物感動体験を通じて、村の魅力を徹底的に学ぶ ・【ビジネス学習】社会の困りごとから課題を見だし、トライ＆エラーを重ねながら広い視野で解決策に挑み、新たな価値を創り出す学び 	<p>自己肯定感・自己有用感を高める人権感覚を磨き、多様性を認め合い協働する力を育む</p> <p>■かけがえのない命が輝く居場所づくり、絆づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特別支援学級「ふきのとう」、通級指導教室「まなび」、校内支援教室「ひかり」→一人ひとりのニーズを踏まえ、よさを引き出し、伸ばし、自信に結び指導 <p>■「これが私です！」と胸を張ることができるようになる指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○豊かな心を育む本物感動体験活動 ○学園の教育目標、学級目標、なりたい自分からの「よさ見つけ」の充実 ○レジリエンスを高める温かい教育相談の充実（エクササイズ、QUの活用） ○健康教育（体力づくり、食育）の推進 <p>■自分も仲間も大切に行動、貢献する人権教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○確かな事実に基づいて言動できる子に 	<p>当事者意識をもって、自分の意見をもつ仲間と対話し、合意ができる力を育む</p> <p>■自分や自分たちが学園を動かすために行動できるようにする指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子ども主体のルール形成や学校生活の改善、行事の創造 ・ルールメイキング、創立10周年記念 ○自主的、実践的に取り組めるようにする指導 ・提案力、機動力、創造力、改善力、発信力を育む【児童生徒会活動】、【LP活動】→異学年とコラボ、異学年LPや全校組織を動かす、創造的な活動 ・学級の枠を超えた【ブロック】での指導 ・学級目標となりたい自分を達成する【学級経営】 ・児童生徒会活動やLP活動と有機的につながる【学級経営】 ・ピアサポートを確立する【随クラス】活動 ○少数意見も尊重し、折り合いを付けた合意形成したりしながら納得解、最適解を求め合う【話し合い】活動の充実 <p>■自己指導能力を高める指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○年間のビジョンをもった点と点をつなぐ意図的・計画的・戦略的な指導 ○保小連携の推進（12年を見据えた教育） ・スタートカリと年度当初の弾力的運用

白川村の未来の創り手を育てる学校

めざす学園像「未来づくり工房」

子どもも教職員も 命を輝かせながらイキイキ活動し 未来に向けて夢をはぐくみ合う学園

指導の構え「当事者意識をもち主体的に参画＝働き甲斐＝教職員と子どものWell-beingの向上」

- 全教職員で、全児童生徒を育てる「オール白川郷学園」
 - ・経年による経験やプライドでなく、どの教職員からも学び合う
 - ・子どもに徹してつく、見ようとして見る、聴こうとして心の声を聴く
 - ・顕微鏡でしか見えないようなよきでも認め、励まし、伸ばす
 - ・事実で子どもを語り、成長や変化を喜び合える職員集団
 - ・報告・連絡・相談、一人で抱え込まない
 - ・互いが気持ちよく働くことができるよう、常に温かい相手軸をもつ
 - ・なにより、教職員自身が夢を語り合い、誰もが楽しく仕事ができる職場
- 子どもに失敗はつきものだという認識の下、子どもの挑戦に対する温かい眼差しと失敗に対する寛容さをもつ
 - ・結果ではなく、その子なりに頑張った過程やきっかけこそを価値付ける
- 「今」「この子」に軸足を置き、新しいものを生み出す改革意識をもつ
 - ・「どうしましょう？」から「こうします！」へ議論型・提案型学校運営～
 - ・OODA（観察Observe、判断Orient、意思決定Decide、行動Act）でスピード感をもった改善
 - ・子どもも、教師もワクワクする楽しさがあるのか？キラキラできるのか？
 - ・よいと思ったことは実践、意味はあとから考えるというプラグマティズムも
 - ・自ら求め、自ら学び、自ら開拓し、自ら創造する。優秀な同僚と創造する
- プロの教育者の私たちが、「好き」を育み、「得意」を伸ばす
 - ・やりたいことを思い切り挑戦できる学園でイキイキ働く教職員でありたい
 - ・子ども、保護者、地域から信頼、尊敬、慕われる教職員でありたい
 - ・後ろ姿、生き方で語り、未来の白川村の教員を育てる教職員でありたい
 - ・教育観、指導技術を常にアップデートし、感性を磨き続ける教職員でありたい

令和8年度 主な学校行事（予定）

節目となる行事 児童生徒会行事 PTA活動

月	行事	月	行事	月	行事
4	8 着任式・1学期始業式 9 入学式（1年生） 13 命を守る訓練 17 授業参観・PTA総会・学級懇談会 20 ドキドキがワクワクにかわる会 27 交通安全教室	8	5～17 学校閉庁日 22 PTA環境整備作業 24 夏休み明け集会 31～9.4 結クラスウィーク	12	15～17 三者懇談（1～8年生） 25 冬休み前集会 27～1.7 学校閉庁日
5	16 PTA資源リサイクル活動 30 体育大会	9	1 命を守る訓練 10～11 6年生修学旅行 15～16 8年生宿泊研修 16～18 9年生研修旅行 25～26 ふるさとウィーク（平瀬） 28～29 7年生担い手体験	1	12 冬休み明け集会・書初め会 14 命を守る訓練 19 スキー教室（4,5,6年生） 20 スキー教室（1,2,3年生） 22 雪上運動会
6	4 引き渡し訓練 15～19 結クラスウィーク 18 琴臣講座 19 連れ去り防止教室（1～6年生）	10	1 児童生徒会選挙（5～9年生） 7 5年生社会見学 13 1学期終業式 14～19 ふるさとウィーク（荻町・鳩谷・飯島） 20 2学期始業式 24 PTA資源リサイクル活動 29 高山市・白川村小学校音楽会（3,4年生）	2	5 9年生ありがとうの会 5 学級懇談会
7	2～3 5年生・7年生宿泊研修 10 授業参観・学級懇談会 17 夏休み前集会 21～23 三者懇談（全校）	11	5 高山市・白川村中学校音楽会（7～9年生） 10 琴臣講座 9～13 結クラスウィーク 11 結クラス遠足 18～20 三者懇談（9年生） 28 創立10周年記念式典・地域公開日	3	2 児童生徒会選挙 3 公立高校入試（9年生） 10 9年生修了式（予定） 11 卒業証書授与式（予定） 25 1～8年生修了式・離任式

PTA活動

◇活動スローガン

充実・充足・展望

◇PTAの組織及び任務

○本部役員 ・会長(1)・副会長(2)・会計(1)・専門委員長(2)・顧問(2)・書記(1)

本会の基本となる事項の企画推進

家庭教育学級

家庭教育の推進、講演会の企画運営

○学級委員（学級委員長、副委員長）

学級懇談会の運営
研修またはレクリエーション等の企画運営

学年・環境委員会

資源リサイクル活動、環境整備作業
通学路安全点検

広報・家庭教育委員会

広報「かがやき」発行、読み聞かせの会
給食試食会、ベルマーク活動、一品の日

コミュニティ・スクール

学園・家庭・地域の共通の願い… “担い手育て” から “創り手育て” へ

挑戦
Challenge

貢献
Contribution

創造
Creation

協働
Collaboration

交流
Communication

FiveC

○学校運営協議会

学識経験者、地域住民、保護者代表、
学校長、地域学校協働活動推進員等

願いに向けたよりよい教育活動について話し合う

- ・学園経営の充実のため、家庭や地域、教育委員会へ働きかける
- ・定期的に学園（子）の様子を見つめ経営サポートを考える
- ・学園、家庭、地域が協働で教育活動を進めるための熟議を実施する

【学校支援部】

- ・「村民学」マネジメント支援
- ・地域教材等収集・整理 等

【地域活動部】

- ・子どもと大人の関わりづくり
- ・子どもの活動の場づくり 等

【家庭サポート部】

- ・自身を伸ばす家庭学習
- ・ファミリーカアップ 等